

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

関節痛、肩こり・腰痛に

ビタミンB1主薬製剤

販売名：
コンドロフィンプレミアム

コンドロフィン PREMIUM

第3類医薬品

コンドロフィンプレミアムは、コンドロイチン硫酸エステルナトリウムをはじめ、ビタミンB1誘導体のフルスルチアミン塩酸塩や、ビタミンB2、B6、B12、Eなど、神経機能の維持やエネルギー産生に大切な7種のビタミンが、関節痛や神経痛などの症状を緩和します。

⚠ 使用上の注意

🗨️ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。



2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、口内炎、食欲不振、胃部不快感

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
便秘、軟便、下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがある。出血が長く続く場合は、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効 能

- 次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（肩・腰・肘・膝痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、眼精疲労（慢性的な目の疲れ及びそれに伴う目のかすみ・目の奥の痛み）、便秘
 - 脚気
- 「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」
- 次の場合のビタミンB1の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	服用回数
成人(15才以上)	3錠	1日3回 (朝昼晩)
11才～14才	2錠	
11才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

裏面もお読みください

成分名	分量	作用
コンドロイチン硫酸 エステルナトリウム	900mg	関節などの軟骨組織に存在する成分で、弾力性や保水性に関わり、関節痛・神経痛の緩和に役立ちます。
フルスルチアミン塩酸塩 (ビタミンB1誘導體) (フルスルチアミンとして)	109.16mg 100mg)	吸収のよいビタミンB1で、神経痛、手足のしびれなどの症状を改善します。
リボフラビン (ビタミンB2)	12mg	エネルギー供給や目の健康に必要なビタミンです。
ピリドキシン塩酸塩 (ビタミンB6)	50mg	神経機能や代謝に関わり、神経痛や疲れを緩和します。
シアノコバラミン (ビタミンB12)	60μg	末梢神経の機能を正常に保ち、神経痛、手足のしびれを緩和します。
パントテン酸カルシウム	30mg	エネルギー産生に必要なビタミンです。
コハク酸d-α-トコフェロール (天然型ビタミンE)	100mg	末梢血管を拡張して血行をよくし、関節痛や筋肉痛などを緩和します。
ニコチン酸アミド	60mg	代謝や血行改善に関わり、関節痛や筋肉痛などを緩和します。

添加物：グルコサミン塩酸塩、乳酸Ca水和物、クロスCMC-Na、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、D-マンニトール、乳糖水和物、セルロース、タルク、酸化チタン、ポリビニルアルコール・アクリル酸・メタクリル酸メチル共重合体、三二酸化鉄、カルナウパロウ

<成分・分量に関する注意>

リボフラビン(ビタミンB2)により、尿が黄色になることがありますが、ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、一度開封した後はなるべく早く服用してください。(品質保持のため)
- (5) ビンの中詰め物は、輸送中の錠剤の破損を防止するために入れてありますので、開封後は取り除いてください。これをビンに出し入れしますと、異物混入の原因になることがあります。
- (6) 本剤は、湿気の影響を受けやすく、変色など品質に影響を与える場合がありますので、次の点にご注意ください。
 - 1) めれた手で触れた錠剤をビンに戻したり、水滴などを誤ってビンに入れしないでください。
 - 2) ビンのフタのしめ方が不十分な場合、湿気などの影響で薬が変質することがありますので、服用のつどビンのフタをよくしめてください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：0120-584-419
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)